

助十七年二月以降毎年高成残額
 萬圓に超正貨先取元金に以て
 爲るに有し然るに後社創設に
 於て專ら事業開始に由りて
 運轉に用ひるに於て何れも
 許さざる有し少くも何れも
 爲るに有し
 甲何れも何れも
 但由出さるるに精速
 將償の取極取計
 乞計極本費及人並首二進保

明治十六年十一月

第一句

掛参議

書記官

属

外紙工部局
 候之類常費ノ系
 口出張所
 ル多代價
 二所
 概
 左

百三十八

甲一三八

...

目、概、所、處、事

會、計、檢、査、院、第、五、次、歲、初、檢、査

明治十六年十月廿二日

第一局

主任

書記

掛、糸、藏

別、紙、工、部、省、同、兵、部、造、新、向、興、業、
費、中、外、國、関、口、稅、進、出、貨、物、件、
目、之、總、額、額、額、額、額、額、額、額、
可、以、由、此、中、之、付、予、八、本、年、度、之、要、求、外、國、
之、関、口、稅、進、出、貨、物、件、目、之、總、額、額、額、額、額、
七、百、萬、圓、之、上、下、之、間、之、間、之、間、之、間、之、間、
價、交、換、之、致、上、之、致、上、之、致、上、之、致、上、
之、致、上、之、致、上、之、致、上、之、致、上、
之、致、上、之、致、上、之、致、上、之、致、上、